入場無料

# 市民がつくる暮らしの助けあい

～知多市がめざす生活支援のしくみを考える～

日常生活の中で助けあいをどうひろめる？

買い物支援・通院の付き添い・ゴミ出し・見守りetc

移動支援

見守り活動

## 7月14日（土）（開場：13：00～）13:30～16:30

会場：知多市勤労文化会館 やまももホール

（知多市緑町5-1 ☎ 0562-33-3600）

定員：200名

**講　演**　「市民がつくる暮らしの助けあい」

講師：服部真治さん

（医療経済研究機構研究部主任研究員兼研究総務部次長）

**対　談**　「知多市がめざす生活支援のあり方は？」

報告1 “隣近所の助けあい”南粕谷の場合

一口武夫さん（南粕谷おたすけ会会長）

報告2　知多市の取り組み

竹之越康正（知多市福祉部長）

対談　服部真治さん×一口武夫さん×竹之越康正

コーディネーター：松下典子（N）ゆいの会

主催：知多市

お問い合わせ：特定非営利活動法人ゆいの会

生活支援協議体事務局　担当：五十嵐・金井

0562-32-5906

知多市新知字西屋敷22-2

お申し込みは裏面へ

講師紹介

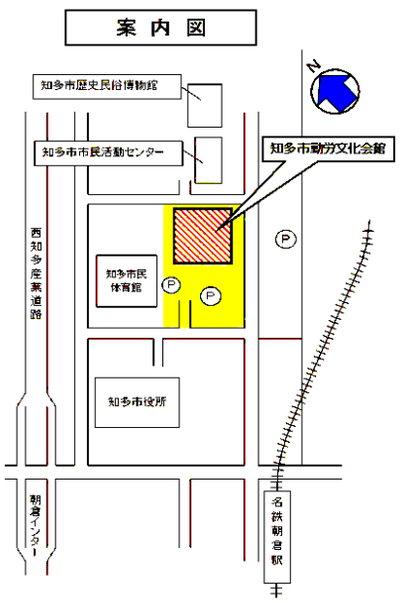
## 服部真治さん (医療経済研究機構研究部 主任研究員兼研究総務部次長)

さわやか福祉財団研究アドバイザー、鳥取大学地域学部特任教員。

１９９６年、東京都八王子市入庁。２００５年より健康福祉部介護サービス課。その後、介護保険課主査、財政課主査、高齢者支援課課長補佐、高齢者いきいき課課長補佐を経て、１４年厚生労働省老健局総務課・介護保険計画課・振興課併任課長補佐。
１６年より現職。

## 一口武夫さん (南粕谷おたすけ会　会長)

高齢になると生活を営む上でいろんな支障が顕著になる。地域を支える体制を自分の住んでいる南粕谷地区につくりたい、と問題意識を持った一口さんが核となり、２００７年４月　南粕谷おたすけ会発足。
ボランティアは住民から募り、それぞれ得意分野を会に登録する。高度な知識や技術を必要とするものは、関係部署につなぐなどの活動をしている。




## 知多市勤労文化会館

**(知多市緑町5－1　☎0562－33－3600)**

**アクセス**
名鉄常滑線朝倉駅下車　徒歩5分
国道155号(西知多産業道路)朝倉インターを降りてすぐ
(知多市役所北隣)

**申し込みはFAXまたはE-MAILでご連絡ください**

**FAX：0562－32－5984**

**E-MAIL：yuinokai-seikatu@sage.ocn.ne.jp**

＜ 市民がつくる暮らしの助けあい申込書 ＞

| | | | |
|---|---|---|---|
| 団体名 | | | |
| 代表者名 | | 参加人数 | |
| 代表者住所 | | | |
| 連絡先☎ | | | |
| E-MAIL | | | |